

小平市 教育委員会だより

第106号



編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課

〒187-8701 東京都小平市小川町 2-1333 小平市役所 5階

電話 042 (346) 9568

小平市教育委員会ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp>

平成 23(2011)年
2月1日発行

この作文は、将来を担う中学生が、税について関心を持ち、正しい理解を深めることを目的として、国税庁及び全国納税貯蓄組合連合会が毎年募集しているものです。
平成22年度も多数の応募があり、その中から、下記のとおり入選者が決定しました。なお、平成22年12月7日(火)に、小平市健康センターで表彰式が行われました。

平成22年度 中学生
「税についての作文」
入選者が決定!

法務省及び全国人権擁護委員連合会主催の第30回全国中学生人権作文コンテストが実施され、88万7千余りの応募作品の中から、
小平第六中学校 林 里咲さん
の作品が法務事務次官賞に選ばれました。
林さんの作品を次ページに掲載しました。また、法務省のホームページでは、入賞作品18作品が紹介されていますので、ぜひご覧ください。

第30回 全国中学生
人権作文コンテスト
法務事務次官賞を受賞!

「税についての作文」入選者 (敬称略)

小平市長賞	大坪 正和	小平第二中学校
小平市教育委員会賞	梶原 雛	花小金井南中学校
東京都主税局長賞	古川 紗千	小平第三中学校
東村山税務署長賞	小海 舞	小平第三中学校
東京都立川都税事務所長賞	篠崎 靖子	小平第四中学校
東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞	木下 ころろ	上水 中学校
多摩武蔵納税貯蓄組合連合会優秀賞	深山 美空	小平第二中学校
	村山 風馬	小平第五中学校
	立野 秀斗	小平第六中学校
	力武 瑞穂	花小金井南中学校
	八木 雄佑	花小金井南中学校
東京税理士会東村山支部長賞	田谷 航	小平第三中学校
社団法人東村山青色申告会会長賞	小倉 愛実	小平第一中学校
社団法人東村山法人会会長賞	高須 さとみ	小平第一中学校



風邪やインフルエンザに ご注意ください!

2月に入り、ますます寒さが厳しくなってきました。この時期は、空気も乾燥し、風邪や感染症にかかりやすくなります。次の事を参考に、ご家庭でも日ごろの健康管理についてお子様と話し合ってください。もう少し続く寒い冬を元気に乗り越えましょう。

- ▼外から帰ってきた時は、手洗いうがいをしましょう。
- ▼食事は栄養のバランスを考え、三食きちんと食べましょう。
- ▼早寝・早起きをするなど、生活のリズムを整えましょう。
- ▼家の中が乾燥しないように、適度な湿度を保つようにしましょう。
- ▼室内の空気を時々入れ換えましょう。
- ▼人混みは避けましょう。

今年の冬も、インフルエンザが流行しています。インフルエンザの特徴は、38度以上の高熱が出て、頭痛、関節痛など全身の激しい症状が突然起こります。このような症状が出た場合は、早めに病院で受診してください。インフルエンザの診断が出た場合は、学校では「出席停止」の扱いとなります。医師から登校許可が出されるまでゆっくり休養をとりましょう。

(指導課)

第7回

IN 2011

小平よさこいスクールダンスフェスティバル

地域の幼児から高齢者まで、幅広い年齢層で活動している『よさこい』やダンスの発表会です。ぜひご来場ください。

- ◆とき 2月20日(日) 午後1時30分~4時30分(予定)
※開場は午後1時
- ◆ところ ルネこだいら 大ホール ※駐車場はありません。
- ◆主催 小平市教育委員会
- ◆企画・運営 小平よさこいの会
小平よさこい大学生実行委員会(Y会)
- ◆後援 社会福祉法人 小平市社会福祉協議会
小平市青少年対策地区委員会代表者協議会
小平市立小学校長会 一般社団法人 小平青年会議所
- ◆協賛 小平商工会

◇問合せ◇生涯学習推進課 電話 042 (346) 9834



◆出演◆

小平三小	小平四小	小平五小
小平六小	小平七小	小平八小
小平九小	小平十小	小平十一小
小平十二小	小平十三小	小平十五小
花小金井小	鈴木小	学園東小
上宿小	小平南高校	創価高校
錦城高校	白梅学園大学	
津田塾大学	東京学芸大	

☆公民館 土曜子ども広場
「友・遊」(ゆう・ゆう)に行ってみよう☆
「友・遊」は、中学生、親子を対象とした「学びと遊びの場」です。一緒に遊んだり、教えてくれる異世代の方々とも交流できます。毎週土曜日に開催していますので、ぜひお越しください。
※分館でも随時開催しています。

◇問合せ◇中央公民館
電話 042 (341) 0861

公共施設予約システムが
新しくなります

- ▽対象施設 公民館、体育施設、集会所(東部出張所、喜平図書館、上宿図書館)
- ▽手続き等 予約システムが新しくなることに伴う特別な手続きはありません。
- ▽新予約システム説明会 2月に各施設で行います。詳しくは、各施設にお問合せください。
- ▽システム停止期間 新システムへの切り替え期間中(3月1日(火)~3日(木))は、予約システムが停止し、施設の予約、取消、空き状況の照会が出来なくなります。
- ▽新予約システム利用開始日 3月4日(金)午後2時から
- ※喜平図書館、上宿図書館の各集会室は、3月5日(土)8時30分から

◆あたたかい寄付あしがついでございました◆

- ▽小平市上下水道工事店会様 10万円 小平市育英基金に繰り入れ活用させていただきます。
- ▽小平市内郵便局(17局)様 FIFAWールドカップ公式試合球レプリカ(18個) 小平市立小学校にて活用させていただきます。
- ▽ゆうちょ銀行小平店様 FIFAWールドカップ公式試合球レプリカ(1個) 小平市立小学校にて活用させていただきます。
- ▽匿名希望の個人様 電気洗濯機 小平第四中学校にて活用させていただきます。
- ▽匿名希望の個人様 石膏像(ブルータス胸像)(1体) 中央公民館にて活用させていただきます。
- ▽㈱日立自動車教習所様 3万円 小平市育英基金に繰り入れ活用させていただきます。
- ▽匿名希望の個人様 100万円 小平市育英基金に繰り入れ活用させていただきます。
- ▽小平第二小学校PTA様 一輪車収納スタンド(10台掛) 小平第二小学校にて活用させていただきます。
- ▽小平市ダンススポーツ連盟様 7万円 小平市育英基金に繰り入れ活用させていただきます。
- ▽匿名希望の個人様 アップライトピアノ(YAMAHA W103B) 小平第五中学校にて活用させていただきます。

※平成22年7月から9月までに「寄付いただいたものを掲載しました。

差別のない社会に（パピーウォーカーの経験から学んだこと）

小平市立小平第六中学校
三年 林 里咲

私は小学六年生の時から、盲導犬候補の子犬を育てるボランティアをしています。「犬を飼ってみたい。」と言う私に、両親が「せっかく犬を飼うのなら社会に役立つことをしよう。」と提案したからです。生後二カ月の子犬を預かり、一歳の誕生日を迎えるまで世話をするのがボランティアの役目です。初めて訓練士さんから子犬を手渡された時は不安でドキドキしましたが、子犬はすぐに私の腕の中で眠ってしまいました。初めて会った私のことを信頼して、安心して寝顔で眠っている姿は本当に可愛かったです。ラブラドルの子犬はとてもやんちゃで、私の家にやって来たその日からいたずらばかりしていました。が、しかられてもクヨクヨせず、どんな相手にもフレンドリーに近づいていく姿から、私は明るく前向きに生きることを教わりました。子犬たちと過ごした日々は私にとっ

うに見ていた子犬の顔が今も目に焼きついています。別れは本当につらいけれど涙を見せたら子犬が心配するので頑張って笑顔で見送りました。

私の家で育てた一頭目の子犬は現在盲導犬になって頑張っています。そして今年四月に巣立っていった二頭目の子犬は神奈川県にある訓練センターで訓練中です。このボランティアを通して私は多くのことを学びました。まず盲導犬の役割ですが、これは単に目の不自由な方が便利に一人でもどこへも行けるようにするためだけではありません。視覚障がいのある方にとって、人の手をわずらわせるのはとてもつらいことなのだそう。たとえ家族に対してでも「迷惑をかけるのではないか。」と思って我慢することが多く、「私なんかいない方がいいんじゃないか。」と考えてしまうこともあったといえます。その失われそうになった尊厳を取り戻す手助けをするのが盲導犬の役目なのです。犬は訓練を共にするパートナーのことに大好きになるので、「自分は他者からこんなにも大切にされてもらえる存在なんだ。」と気づいて自信を取り戻し、新しい一歩を踏み出せるようになるのだそうです。

また、私がボランティア登録している日本盲導犬協会では、二〇〇八年に新しい試みがはじまりました。受刑者が盲導犬候補の子犬を育てる、動物を介在した日本初の教育プログラムです。罪を犯した人も心から反省してきちんと罪を償えば、社会は差別することなく受け入れるべきです。しかし実際はとも偏見が多く、元受刑者たちは「どうせ自分は大めな人間なんだ。」と思い再び罪を犯してしまう悪循環が起きているそうです。その悪循環を断ち切り、受刑者たちがスムーズに社会復帰を果たせるよう支援するのが「あさひ盲導犬パピープロジェクト」です。受刑者たちは約十カ月の間、子犬たちを世話しながら一緒に過ごして役に立つ喜び、達成する喜び、信頼される喜びを感じることで自分の価値を再確認するのだそうです。今年一月に第一期のプロジェクトを修了した受刑者の感想に次のようなものがありました。

みなさんも、「人を思いやる心の大切さ」や「命の重さ」など、人権について考えてみませんか？



す。そんな犬たちと一緒に過ごすことで、自信をなくした人たちも自分のことをかけがえのない大切な存在であると思えるようになるのです。

私たち人間も、差別のない社会をつくる努力をしなければなりません。一人一人が相手を大切に思う心を忘れなければ、この社会はもっと住み良い場所になるはず。私はこのボランティアを通して学んだことを生かして、これからも一層努力していきたいと思っています。

2月の教育委員会定例会
とき 2月28日(月) 午後2時
ところ 市役所5階505会議室
どなたでも傍聴することができます
(傍聴席は20席・先着順)
また、会議録は市役所1階市政資料コーナーや小平市教育委員会のホームページからもご覧いただけます。

ご紹介 ～教育委員の1月の活動～

1月9日(日) 第31回新春歩け歩けのつどい

市役所から狭山・境緑道を中心とした約8kmのコースを、参加者のみなさんと一緒に歩きました。お天気にも恵まれ、昨年より微増の416人が参加しました。健康と希望にあふれた年であるよう願うとともに、新年の幕開けを祝いながら歩みを進めるこの『つどい』に、来年も多くの方の参加をお待ちしています！



市役所を出発！



実行委員のみなさん お疲れさまでした

1月11日(火) 第28回小平市中学校 生徒意見発表会

代表生徒8人が自由テーマで意見を発表しました。(発表者及び発表テーマは下表のとおり。)ルネこだいらの大ホールという大舞台で、率直な意見を、堂々と発表する中学生の姿に胸を打たれました。伊藤委員長から発表者に、賞状と記念品が手渡されました。



発表者に賞状が授与されます

発表者及び発表テーマと審査員からのコメント(敬称略・発表順)

氏名	学校	発表テーマ	コメント
高原 知美	小平第三中学校	魔法の言葉	ありがとうは気持ちを伝える奥深い言葉と改めて感じさせられました。
岡本 有生	小平第四中学校	輝く方法	人の話を受け止め自分が努力をすれば成長すると教えてくれました。
川上 良美	小平第五中学校	生命(いのち)が輝く世紀(あした)のために	自他の命を大切にすることは小さな命をも大切にすることを伝わりました。
栗本 麻由	小平第六中学校	スタートライン	夢の実現のためにあきらめないことが大切だとよく伝わりました。
山口 優子	上水中学校	命の大切さ	当たり前のことに幸せを感じ前向きに生きていく姿が素敵です。
茅野 和佳奈	花小金井南中学校	歌の力	人に元気や勇気をくれる歌の力の素晴らしさがよく伝わりました。
山田 大樹	小平第一中学校	読むこと	読むことが人生を豊かにしてくれるという思いが伝わりました。
小島 未歩	小平第二中学校	家族について思うこと	弟の存在をとおして家族愛を深めていく姿に感動しました。

※発表内容をまとめた文集を3月頃発行します。配付先の小中学校のほか、教育委員会ホームページでご覧いただけます。また、市役所1階市政資料コーナーで販売します。

教育委員は、毎月第4金曜日(原則)に開催される教育委員会定例会で、小平市の教育に関する重要事項などについて審議するほか、さまざまな活動を行っています。その活動の主なものとして、毎月(4月、8月、3月を除く)の学校訪問や教育委員会の行事への参加があります。

1月10日(月) 成人式

今回初の試みとなる『新成人自身による企画・運営』形式で行われ、小平青少年吹奏楽団と新成人のセッションや抽選会、インターネット中継(ユーストリーム)など盛りだくさんの内容でした。今年成人された方々と、来年以降の小平市の成人式がどのように“進化”していくのか、とても楽しみです。

1月18日(火) 学校訪問

今月は小平六小、十二小、上宿小の3校を訪問しました。毎月3校、年間で市立小中学校の全27校を訪問します。児童・生徒の授業はもちろん、施設の状況なども視察します。また、児童・生徒と同じ給食をいただきます。なお、学校訪問後には、市内の社会教育施設や福祉施設、幼稚園・保育園などを訪問し、幅広い分野との連携に努めています。※費用は自己負担